

中小企業景況調査報告書

平成27年度第2・四半期（7～9月）

山内一豊



Kazutoyo Yamawuchi

生 年 1545年(天文14)
没 年 1605年(慶長10)
享 年 61歳
出身地 尾張國黒田
幼 名 辰之助

郷土が生んだ戦国武将
「山内一豊」出生の地

黒田城跡



Site of Kuroda Castle

目 次

調査の要領	1
今期の概況	2
景況に対するコメント	3
景況の推移（全業種）前年同期比	4
景況の推移（繊維製造業）前年同期比	4
業種別集計表・新規設備投資集計表（全業種 100社）	5
業種別集計表・新規設備投資集計表（繊維製造業 48社）	6
景況の推移（全業種）業種別集計表 前期比	7
景況の推移（繊維製造業）業種別集計表 前期比	8
「直面している経営上の問題点」の集計表（全業種上位3位）	9
「直面している経営上の問題点」の集計表（各業種）	10～12
前年同期比のグラフ（全業種・各項目）	13～16

The Ichinomiya Chamber of Commerce & Industry

一宮商工会議所 中小企業相談所

調 査 の 要 領

- I. 調査対象期間 調査対象期間は、「4～6月」「7～9月」「10～12月」「1～3月」の四半期毎とする。
- II. 調査実施時期 調査実施時期は、「4～6月」「7～9月」「1～3月」については目安として各四半期二月目の25日から末月の1日とし、末月の1日時点で調査する。また、「10～12月」については、目安として11月10日から15日とし、15日時点で調査する。
- III. 調査の実施
(方 法) 調査は、日本商工会議所の調査様式を用いて調査実施時期に、原則として経営指導員が企業を訪問し、面接・聴き取りにより行う。
- IV. 調査対象企業数 100事業所。

- V. 調査対象企業 次の表のとおり
の業種

(1) 景況調査対象事業所(100)の内訳

業 種	事業所数
建 設 業	7
製 造 業	61
(繊維製造業)	(48)
(その他製造業)	(13)
卸 売 業	13
小 売 業	10
サービス業	9
合 計	100

(2) 繊維製造業対象事業所(48)の内訳

業 種	事業所数
撚 糸 業	6
織物製造業	22
染色整理加工業	8
縫製加工業	3
そ の 他	9
合 計	48

- VI. 分 析 方 法
1. D I (Diffusion Index) 分析
「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値
 2. D I 分析は、「前年同期」及び「前期」との比較である。

- VII. 分 析 項 目
1. 前年同期比
(1)業況 (2)売上 (3)採算 (4)資金繰り (5)従業員
 2. 前 期 比
(1)業況 (2)売上 (3)資金繰り

- VIII. その他の分析
1. 設備投資 実施状況数
 2. 経営上の問題点 各項目をポイント加算

1位3ポイント
2位2ポイント
3位1ポイント

今 期 の 概 況

景況は、一時的に悪化したものの、緩やかな回復基調にある

1. 前年同期比 DI 値の分析

今期(表 1、3 参照)は、従業員の DI 値で、前期実績を上回り、業況、売上、採算、資金繰りの DI 値で、前期実績を下回った。

来期は、資金繰り、従業員の DI 値で、今期実績を上回り、採算の DI 値は今期実績と横ばい、業況、売上の DI 値で、今期実績を下回る見通し。

指標別の状況

- 業況 DI 値は、前期実績 7.0 から▲10.0 (17.0 ポイント減) となり、来期は▲13.0 (3.0 ポイント減) となる見通し。
- 売上 DI 値は、前期実績 9.0 から▲5.0 (14.0 ポイント減) となり、来期は▲13.0 (8.0 ポイント減) となる見通し。
- 採算 DI 値は、前期実績 2.0 から▲5.0 (7.0 ポイント減) となり、来期は▲5.0 (横ばい) となる見通し。
- 資金繰り DI 値は、前期実績 1.0 から▲12.0 (13.0 ポイント減) となり、来期は▲8.0 (4.0 ポイント増) となる見通し。
- 従業員 DI 値は、前期実績 0.0 から 3.0 (3.0 ポイント増) となり、来期は 4.0 (1.0 ポイント増) となる見通し。

繊維製造業の状況

- 今期(表 2、5 参照)は、従業員 DI 値で、前期実績を上回り、業況、売上、採算、資金繰り DI 値で、前期実績を下回った。
- 来期は、資金繰り DI 値で、前期実績を上回り、業況、売上、採算、従業員 DI 値で、今期実績を下回る見通し。

2. 前期比 DI 値の分析

今期(表 7、8 参照)は、業況、売上、資金繰りすべての DI 値で、前期実績を下回った。

指標別の状況

- 業況 DI 値は、前期実績 5.0 から▲8.0 (13.0 ポイント減) となった。
- 売上 DI 値は、前期実績 19.0 から 2.0 (17.0 ポイント減) となった。
- 資金繰り DI 値は、前期実績 5.0 から▲6.0 (11.0 ポイント減) となった。

繊維製造業の状況

- 今期(表 9、10 参照)は、業況、売上、資金繰りすべての DI 値で、前期実績を下回った。

3. 設備投資の動向

今期の設備投資は、前回調査値(27 件、19 事業所)に比べ件数、事業所とも増加している。

- ① 今期の実績(表 4、6 参照)は 43 件(26 事業所)。その主な内訳は、『生産設備』10 件、『車両・運搬具』7 件、『付帯施設』6 件、『OA機器』6 件となっている。
- ② 来期の計画(表 4、6 参照)は 31 件(24 事業所)。その主な内訳(予定)は、『生産設備』12 件、『OA機器』7 件となっている。

4. 直面している経営上の問題点

業種別の直面している経営上の問題点(表 11 参照)は、多くの業種で経営上の問題点の上位に『需要の停滞』、『製品等単価の低下・上昇難』を挙げている。

業 況 レ ポ ー ト

今期については次のようなコメントをいただきました。

A 社（建設業）

今年度は、例年より早めの受注があり、業況としては好転している。ただ、今後の業況は不透明である。

B 社（製造業〈燃糸〉）

原材料は全量、中国から輸入していることから、仕入価格は円安の影響で高騰している。5月から8月までは秋冬物の生産で繁忙期であったが、外注先や協力工場が高齢による廃業で、受注があっても、納期までに作業できない場合もあった。

C 社（製造業〈織物〉）

国内への生産回帰と国産品の見直しにより増収増益で推移している。来期以降については、前年同期比で横ばい推移と予想している。

D 社（製造業〈織物〉）

モデルチェンジによるカーシートのデザインなどの変更に伴う受注はあるが、他社から供給される原糸に問題が発生し、量産体制に入れない。特定の丸編みニット機械を保有しているかどうか、受注できるかどうかの分かれ道となるため、機械導入、メンテナンスには繊細に対応している。

E 社（製造業〈繊維その他〉）

為替の影響もあり仕入単価は上昇している。売上の現状維持を図りつつ、ここ数年は、経費の削減を行ってきたい。

F 社（製造業〈印刷〉）

業界は、少ロット化、ペーパーレス化、客先での内製化の動きから、ますます厳しくなっている。今後は、品質向上、商品開発を目指すと共に情報伝達産業を目指していきたい。

G 社（卸売業）

低調の中での現状維持である。以前はホームセンターが競争相手であったが、現状はネットが競争相手となり、価格低下が厳しくなっている。

H 社（小売業）

主力仕入先が有するブランド服は、20～30年程前に若者の間でブームになったもので、その頃の顧客は、現在40～50歳代が中心。その売上は下降気味であるが、今期は前期比増加した。主力取引先では、若年層のファンを取り込むためのブランド開発に注力している。

I 社（サービス業）

現在の業況は、例年と変わらず。仕事は安定し、人材不足も解消している。ただ、冬から年度末にかけて、繁忙期であることから、人材不足の問題が出てくることが予想される。

景況の推移（全業種100事業所）

表 1

～ 前年同期比 ～

	H26. 7～9月	H26. 10～12月	H27. 1～3月	H27. 4～6月	今 期 H27. 7～9月	来期の見通し H27. 10～12月
業 況	▲18. 0	▲25. 0	▲27. 0	7. 0	▲10. 0	▲13. 0
売 上	0. 0	▲12. 0	▲28. 0	9. 0	▲ 5. 0	▲13. 0
採 算	▲17. 0	▲30. 0	▲30. 0	2. 0	▲ 5. 0	▲ 5. 0
資金繰り	▲12. 0	▲14. 0	▲19. 0	1. 0	▲12. 0	▲ 8. 0
従 業 員	1. 0	▲ 6. 0	▲ 6. 0	0. 0	3. 0	4. 0

景況の推移（繊維製造業48事業所）

表 2

～ 前年同期比 ～

	H26. 7～9月	H26. 10～12月	H27. 1～3月	H27. 4～6月	今 期 H27. 7～9月	来期の見通し H27. 10～12月
業 況	▲16. 3	▲22. 4	▲20. 4	20. 4	▲12. 5	▲27. 1
売 上	8. 2	▲ 8. 2	▲18. 4	28. 6	▲10. 4	▲27. 1
採 算	▲18. 4	▲30. 6	▲24. 5	14. 3	▲ 4. 2	▲ 8. 3
資金繰り	14. 3	▲16. 3	▲14. 3	0. 0	▲14. 6	▲12. 5
従 業 員	▲ 4. 1	▲ 4. 1	▲ 6. 1	▲ 6. 1	14. 6	12. 5

業 種 別 集 計 表 (全業種100事業所)

～ 前 年 同 期 比 ～

表 3

	事業所数	7	61	13	10	9	100	D I
		建 設 業	製 造 業	卸 売 業	小 売 業	サービス業	合 計	
業 況	好 転	3 (0)	14 (8)	0 (2)	1 (1)	3 (3)	21 (14)	▲ 10.0 (▲13.0)
	不 変	3 (7)	27 (32)	10 (8)	5 (7)	3 (5)	48 (59)	
	悪 化	1 (0)	20 (21)	3 (3)	4 (2)	3 (1)	31 (27)	
売 上	増 加	2 (0)	17 (9)	3 (3)	2 (1)	6 (6)	30 (19)	▲ 5.0 (▲13.0)
	不 変	4 (6)	22 (27)	5 (7)	3 (6)	1 (3)	35 (49)	
	減 少	1 (1)	22 (25)	5 (3)	5 (3)	2 (0)	35 (32)	
採 算	好 転	2 (1)	13 (11)	2 (3)	1 (0)	3 (4)	21 (19)	▲ 5.0 (▲5.0)
	不 変	4 (6)	31 (32)	9 (8)	6 (8)	3 (3)	53 (57)	
	悪 化	1 (0)	17 (18)	2 (2)	3 (2)	3 (2)	26 (24)	
資 金 繰 り	好 転	0 (0)	2 (2)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (4)	▲ 12.0 (▲8.0)
	不 変	7 (7)	49 (50)	12 (11)	8 (8)	8 (8)	84 (84)	
	悪 化	0 (0)	10 (9)	1 (0)	2 (2)	1 (1)	14 (12)	
従 業 員	増 加	2 (1)	11 (12)	0 (0)	0 (1)	2 (3)	15 (17)	3.0 (4.0)
	不 変	3 (4)	43 (42)	12 (12)	10 (8)	5 (4)	73 (70)	
	減 少	2 (2)	7 (7)	1 (1)	0 (1)	2 (2)	12 (13)	

※ 採算は経常利益で判断

※ () 内は来期

新 規 設 備 投 資 集 計 表 (全業種100事業所)

表 4

設 備 投 資	今 期	実施した ※1	26	来 期	計画している ※2	24
	(事業所数)	実施していない	74	(事業所数)	計画していない	76

	※ 1	※ 2		※ 1	※ 2
1. 土 地	1 件	1 件	5. 付 帯 施 設	6 件	3 件
2. 工 場 建 物	5 件	2 件	6. O A 機 器	6 件	7 件
3. 生 産 設 備	10 件	12 件	7. 福 利 厚 生 施 設	4 件	1 件
4. 車 両 ・ 運 搬 具	7 件	3 件	8. そ の 他	4 件	2 件
複数回答可			合 計	43 件	31 件

業 種 別 集 計 表 (繊維製造業48事業所)

～ 前 年 同 期 比 ～

表 5

	事業所数	6	22	8	3	9	48	D I
		燃糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業 況	好 転	1 (1)	6 (2)	1 (1)	0 (0)	1 (2)	9 (6)	▲ 12.5
	不 変	2 (3)	10 (10)	4 (3)	3 (3)	5 (4)	24 (23)	
	悪 化	3 (2)	6 (10)	3 (4)	0 (0)	3 (3)	15 (19)	(▲27.1)
売 上	増 加	1 (2)	9 (3)	2 (1)	0 (0)	0 (1)	12 (7)	▲ 10.4
	不 変	2 (2)	6 (8)	3 (4)	3 (3)	5 (4)	19 (21)	
	減 少	3 (2)	7 (11)	3 (3)	0 (0)	4 (4)	17 (20)	(▲27.1)
採 算	好 転	1 (2)	5 (4)	2 (0)	0 (0)	2 (3)	10 (9)	▲ 4.2
	不 変	2 (1)	13 (14)	3 (4)	3 (3)	5 (4)	26 (26)	
	悪 化	3 (3)	4 (4)	3 (4)	0 (0)	2 (2)	12 (13)	(▲8.3)
資 金 繰 り	好 転	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	▲ 14.6
	不 変	4 (4)	19 (19)	6 (6)	3 (3)	7 (8)	39 (40)	
	悪 化	1 (1)	3 (3)	2 (2)	0 (0)	2 (1)	8 (7)	(▲12.5)
従 業 員	増 加	2 (2)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	0 (1)	9 (10)	14.6
	不 変	4 (4)	16 (15)	7 (6)	2 (2)	8 (7)	37 (34)	
	減 少	0 (0)	1 (2)	0 (1)	0 (0)	1 (1)	2 (4)	(12.5)

※ 採算は経常利益で判断

※ () 内は来期

新規設備投資集計表 (繊維製造業48事業所)

表 6

設 備 投 資	今 期	実施した ※1	15	来 期	計画している ※2	12
	(事業所数)	実施していない	33	(事業所数)	計画していない	36

	※ 1	※ 2		※ 1	※ 2
1. 土 地	1 件	1 件	5. 付 帯 施 設	3 件	2 件
2. 工 場 建 物	2 件	2 件	6. O A 機 器	4 件	3 件
3. 生 産 設 備	8 件	6 件	7. 福 利 厚 生 施 設	3 件	0 件
4. 車 両 ・ 運 搬 具	3 件	0 件	8. そ の 他	2 件	1 件
複数回答可			合 計	26 件	15 件

景 況 の 推 移 (全業種100事業所)

表 7

～ 前 期 比 ～

	H26.7～9月	H26.10～12月	H27.1～3月	H27.4～6月	今 期 H27.7～9月
業 況	▲ 7.0	▲ 18.0	▲ 28.0	5.0	▲ 8.0
売 上	▲ 5.0	▲ 16.0	▲ 31.0	19.0	2.0
資金繰り	▲ 13.0	▲ 15.0	▲ 15.0	5.0	▲ 6.0

業 種 別 集 計 表 (全業種100事業所)

表 8

～ 前 期 比 ～

	事業所数	7	61	13	10	9	100	D I
		建 設 業	製 造 業	卸 売 業	小 売 業	サービ業	合 計	
業 況	好 転	3	9	1	1	1	15	▲ 8.0
	不 変	3	34	10	9	6	62	
	悪 化	1	18	2	0	2	23	
売 上	増 加	4	16	3	3	3	29	2.0
	不 変	2	24	8	6	4	44	
	減 少	1	21	2	1	2	27	
資 金 繰 り	好 転	0	4	1	0	0	5	▲ 6.0
	不 変	7	49	12	9	7	84	
	悪 化	0	8	0	1	2	11	

景 況 の 推 移 (繊維製造業48事業所)

表 9

～ 前 期 比 ～

	H26.7～9月	H26.10～12月	H27.1～3月	H27.4～6月	今 期 H27.7～9月
業 況	▲10.2	▲28.6	▲26.5	12.2	▲14.6
売 上	▲ 2.0	▲28.6	▲30.6	30.6	▲ 4.2
資金繰り	▲12.2	▲18.4	▲ 8.2	2.0	▲ 6.3

業 種 別 集 計 表 (繊維製造業48事業所)

表 10

～ 前 期 比 ～

	事業所数	6	22	8	3	9	48	D I
		撚糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	そ の 他	合 計	
業 況	好 転	1	3	0	1	1	6	▲ 14.6
	不 変	2	16	4	2	5	29	
	悪 化	3	3	4	0	3	13	
売 上	増 加	1	11	0	1	0	13	▲ 4.2
	不 変	2	7	4	2	5	20	
	減 少	3	4	4	0	4	15	
資 金 繰 り	好 転	1	1	0	1	0	3	▲ 6.3
	不 変	4	20	6	2	7	39	
	悪 化	1	1	2	0	2	6	

『直面している経営上の問題点』の集計表

表 11

(全業種上位3位)

業 種 順位	内 容		
	1 位	2 位	3 位
建 設 業	○請負単価の低下・ 上昇難	○従業員の確保難	○民間需要の停滞
繊維製造業	○原材料価格の上昇	○需要の停滞	○製品(加工)単価の 低下・上昇難
製 造 業 (繊維製造業は除く)	○生産設備の不足・ 老朽化	○製品(加工)単価の 低下・上昇難	○原材料価格の上昇 ○需要の停滞
卸 売 業	○需要の停滞	○仕入単価の上昇	○商品在庫の過剰
小 売 業	○大型店・中型店の 進出による競争の 激化	○需要の停滞	○購買力の他地域 への流出 ○店舗の狭隘・老朽化
サービス業	○人件費の増加	○従業員の確保難	○熟練技術者の 確保難

『直面している経営上の問題点』の集計表

建設業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
材料価格の上昇	0
材料の入手難	0
人件費の増加	3
材料費・人件費以外の経費の増加	2
請負単価の低下・上昇難	10
下請単価の上昇	2
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	9
熟練技術者の確保難	1
下請業者の確保難	3
官公需要の停滞	4
民間需要の停滞	6
その他 (人材育成)	2
合 計	42

繊維製造業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	2
新規参入業者の増加	1
製品ニーズの変化への対応	31
生産設備の不足・老朽化	27
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	51
原材料の不足	0
人件費の増加	19
原材料費・人件費以外の経費の増加	7
製品(加工)単価の低下・上昇難	41
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	1
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	12
熟練技術者の確保難	21
需要の停滞	49
その他 (尾州繊維業界の縮小化)	1
合 計	263

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

『直面している経営上の問題点』の集計表

製 造 業 (繊維製造業は除く)

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	5
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	6
生産設備の不足・老朽化	11
生産設備の過剰	1
原材料価格の上昇	8
原材料の不足	2
人件費の増加	7
原材料費・人件費以外の経費の増加	3
製品(加工)単価の低下・上昇難	9
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	7
熟練技術者の確保難	5
需要の停滞	8
その他	0
合 計	72

卸 売 業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
メーカーの進出による競争の激化	0
小売業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	0
商品在庫の過剰	6
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	2
販売単価の低下・上昇難	3
仕入単価の上昇	12
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	3
事業資金の借入難	4
従業員の確保難	3
需要の停滞	23
その他 (ネット販売との価格競争)	3
合 計	62

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

『直面している経営上の問題点』の集計表

小 売 業

内 容	ポイント
大型店・中型店の進出による競争の激化	12
同業者の進出	0
購買力の他地域への流出	6
消費者ニーズの変化への対応	4
店舗の狭隘・老朽化	6
駐車場の確保難	0
商品在庫の過剰	0
人件費の増加	1
人件費以外の経費の増加	0
販売単価の低下・上昇難	3
仕入単価の上昇	0
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	3
従業員の確保難	3
需要の停滞	9
その他 (ネット販売)	3
合 計	50

サ ー ビ ス 業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	0
利用者ニーズの変化への対応	3
店舗施設の狭隘・老朽化	2
人件費の増加	12
人件費以外の経費の増加	0
利用料金の低下・上昇難	3
材料等仕入単価の上昇	4
金利負担の増加	0
事業資金の借入難	1
従業員の確保難	9
熟練技術者の確保難	6
需要の停滞	4
その他 (円安)	1
合 計	48

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

図 1

景況 DI (全業種) ー前年同期比ー

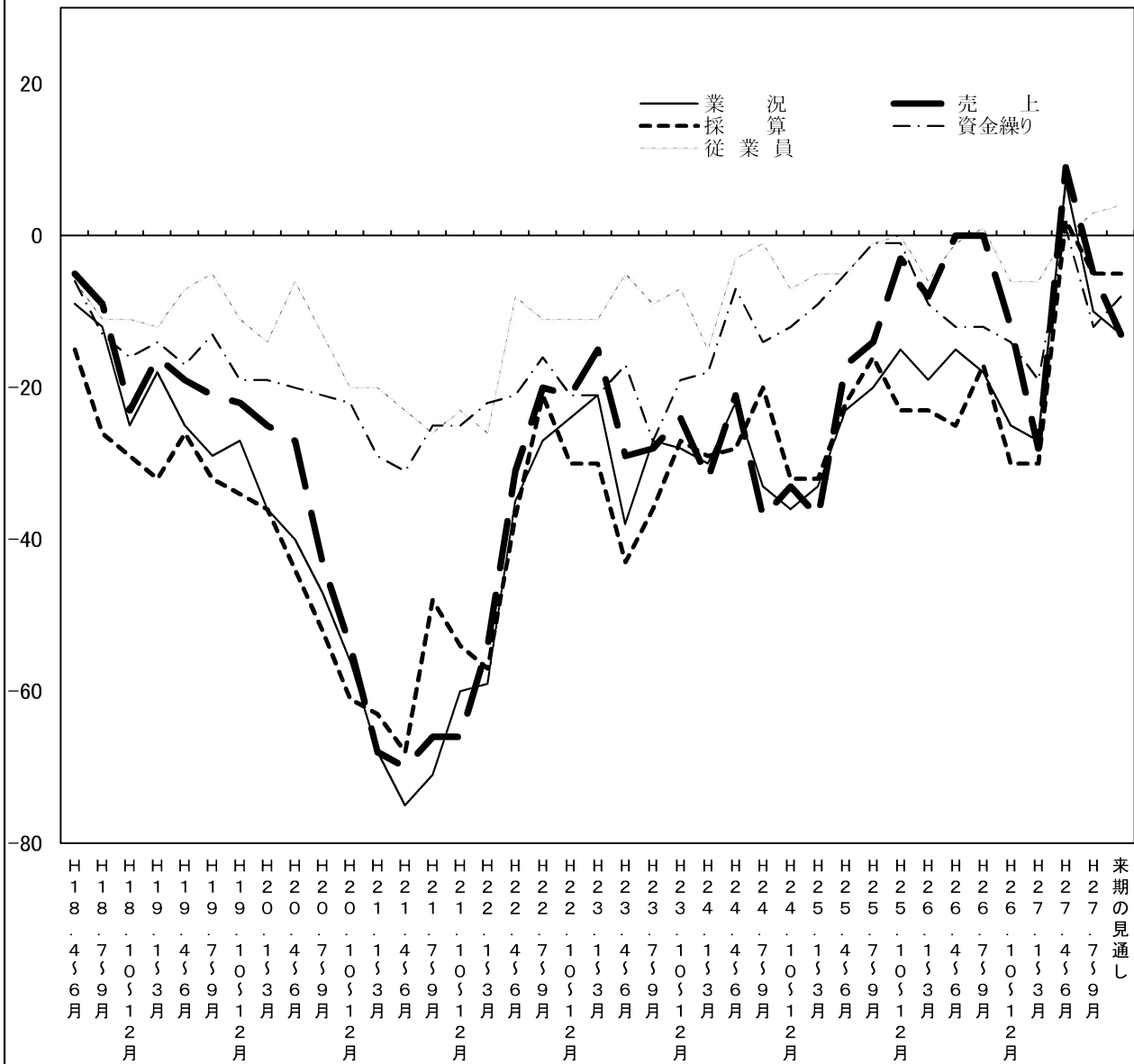


图 2

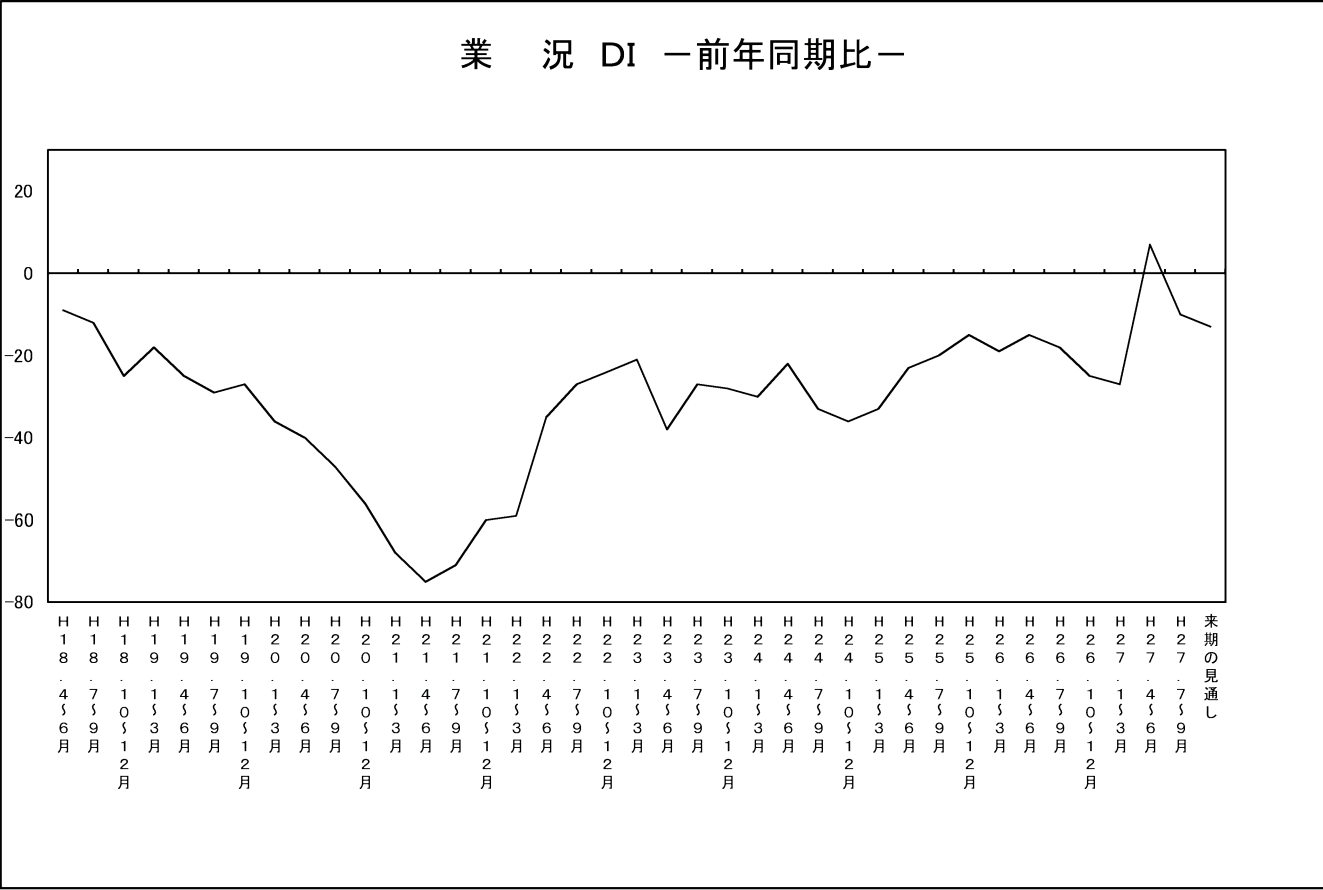
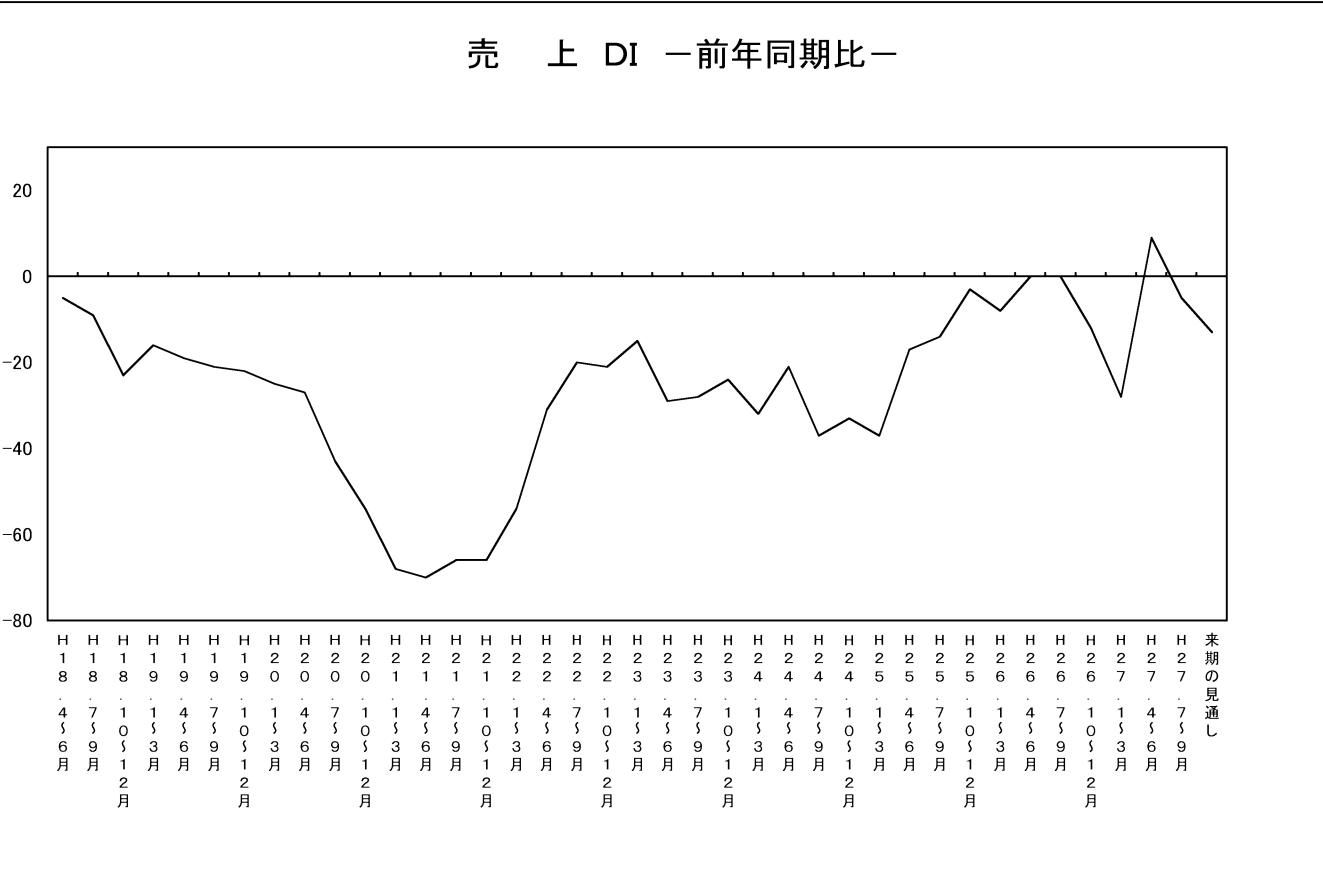
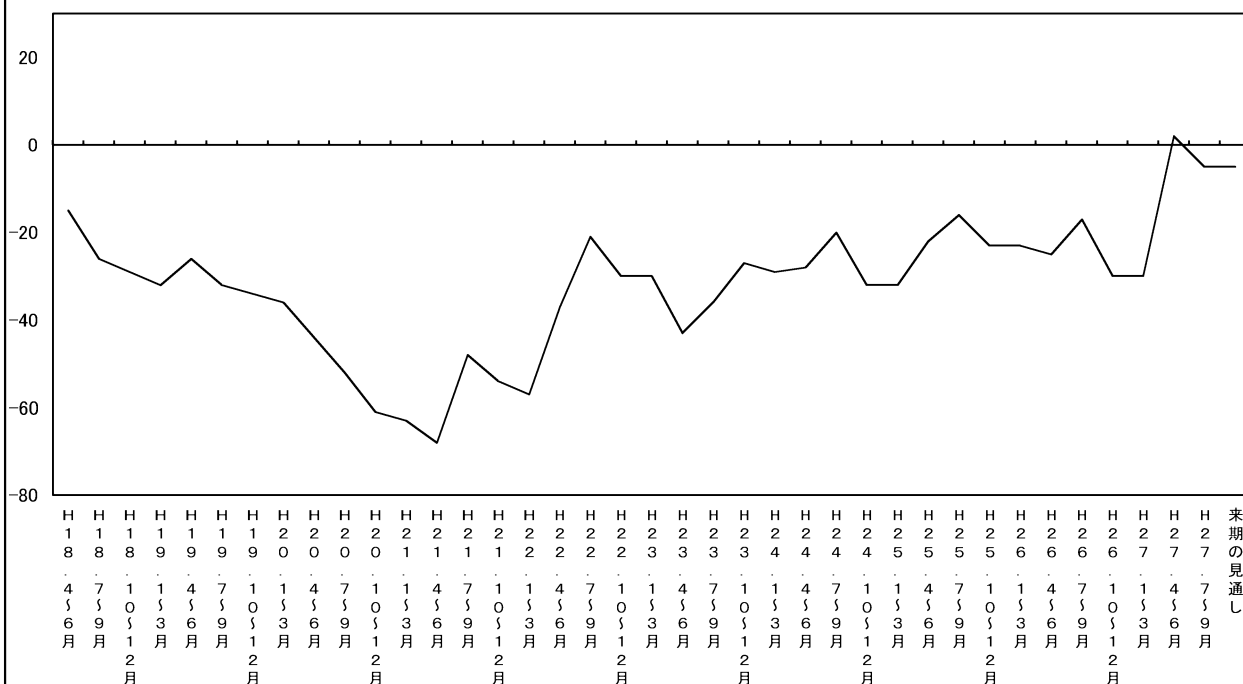


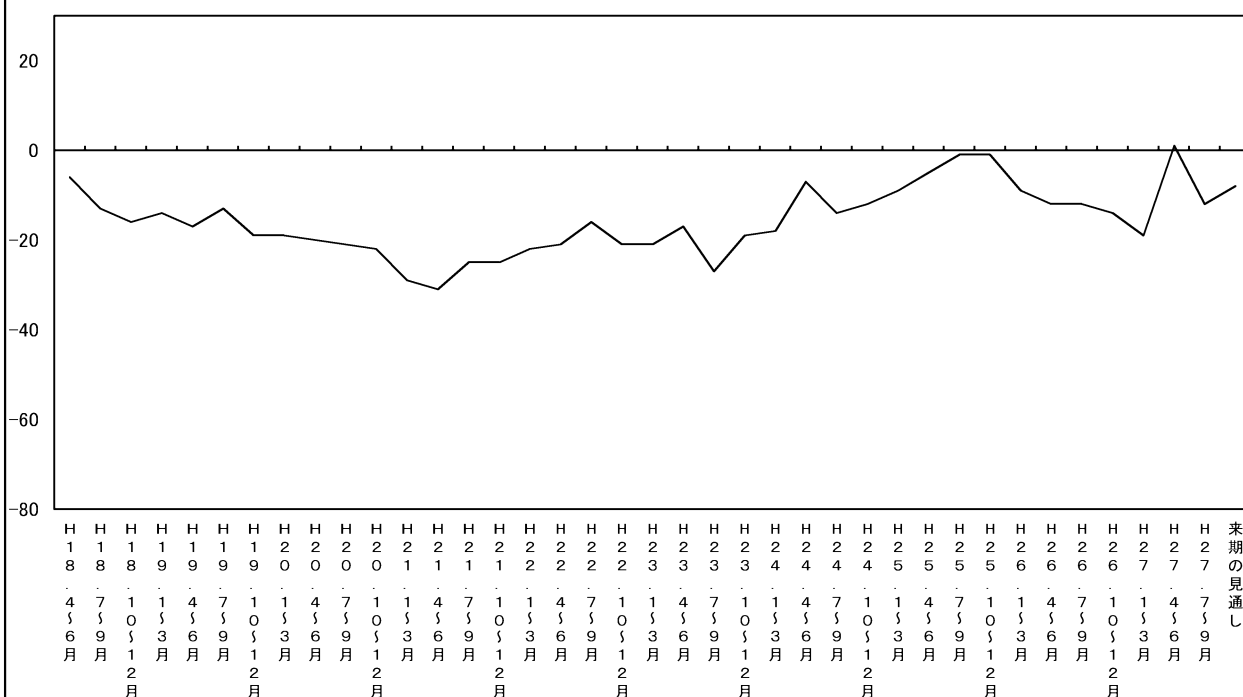
図 3



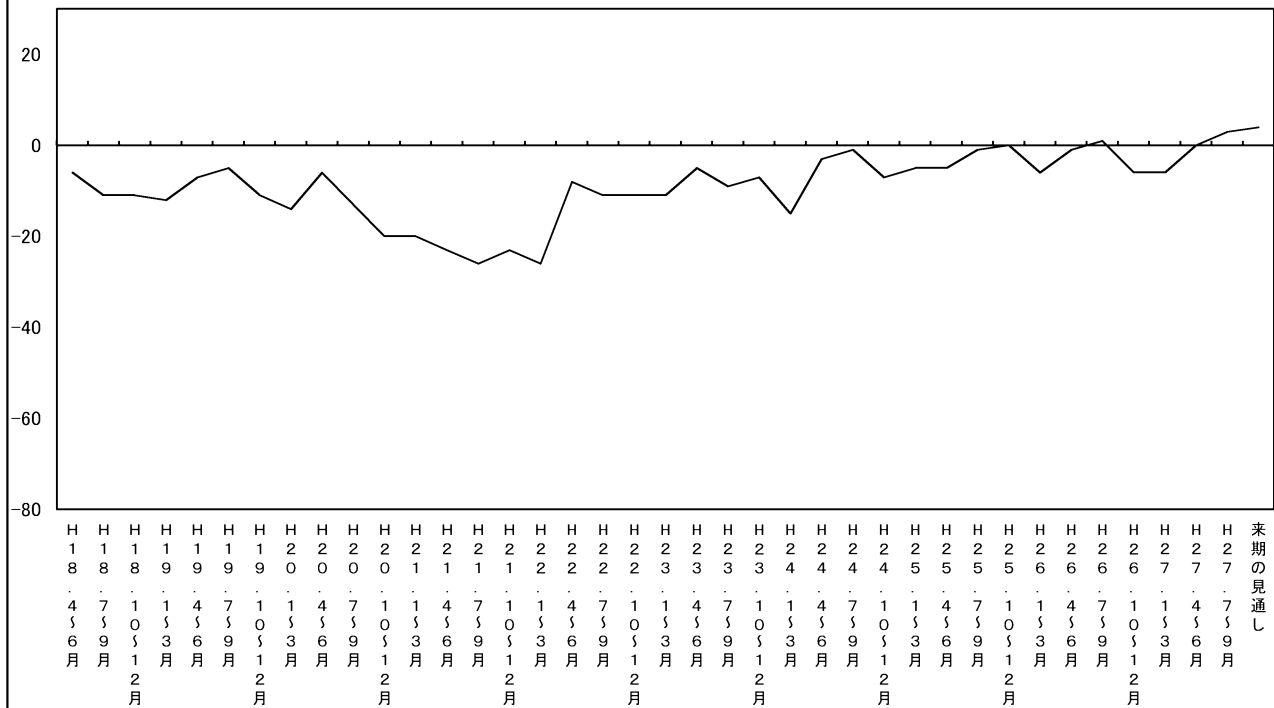
採 算 DI ー前年同期比ー



資金繰り DI ー前年同期比ー



従業員 DI ー前年同期比ー





一 宮 商 工 会 議 所
中 小 企 業 相 談 所

一宮市栄四丁目2番1号 (〒491-8686)

T E L (0586) 72-4611

F A X (0586) 72-4411

U R L <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>

E-mail soudan@ichinomiya-cci.or.jp